

2018年5月25日発行

SPORTS HEIGHTS



健康づくりスポーツライフ連絡会

3月20日杉並保健所会議室において

「健康づくりスポーツライフ連絡会」が開催されました。

この連絡会は区内の4つの民間運動施設（スポーツハイツ、ヴィムスポーツ、ティップネス下井草、友永ヨガ学院）と杉並保健所健康推進課および杉並区スポーツ振興課とで構成されています。区民が積極的に健康づくりに取り組む環境を整えることを目的に、協定を締結し定期的に会合をもち、情報交換や様々な事業協力を行っています。

今回の会合では本年度の事業予定について様々な検討がなされました。中でも昨年8月～12月に杉並保健所健康推進課が実施した、女性の健康づくり運動サポート事業「すぎなみ美活club」が本年は5月～9月の開催時期に変更になりました。昨年は杉並区スポーツ振興課の「スポーツ始めキャンペーン」と時期が重なったので、本年は前期に時期を変更することになりました。ともに運動習慣のあまりない区民の方々に、運動の大切さと始めるきっかけづくりのサポートをする事業で、私たち民間事業者も協力しております。

スポーツハイツは昨年の「ノルディックウォーキング」「アクアエクササイズ（水中運動）」に加えて50才以上の方を対象に、ゆっくりペースで泳ぐことを目的にした「リラックス（リフレッシュ＆リラックスの略）」プログラムを提供させていただく予定です。上記民間4施設のほかにも区営の体育館や運動施設7箇所の合計11施設において運動プログラムが提供されます。「すぎなみ美活club」に参加するには、まずは区内の保健センター等で開催される「健康講座」に参加することが必要です。

詳しい要項は、区報「広報すぎなみ」（4月15号・5月15号）に掲載されております。ご質問等は当クラブフロントにお気軽にお尋ねください。

▶ すぎなみ美活クラブは5月～



ノルディック健康ウォーク!

**健康づくりのはじめの1歩は
ノルディック健康ウォークでした**

芝田 優子さん（杉並区在住）

日頃よりウォーキングでもしなきゃと健康のことを考えていました。そんな時、目にした広報すぎなみでおしゃれにはじめようノルディックウォーク！

直ぐに買いたいと思い予約をいました。これまでにスイミングやゆるい体操、ヨガ等の室内での運動は通っていますが四季折々の（花・木・鳥・空気・温度など）自然にふれる事はませんでした。ボールを使って歩くと足の負担が軽減出来、気持ちいい疲労感が実感できます。こんなに楽しい気分になったことははじめてです。これからも常に健康に前向きに学んで素直に1つでも取り組むことが大切なことと思っています。



**健康は、運動することそして
充実した生活を送ること**

渋谷 弥子さん（中野区在住）

友人の優子さんに誘われてノルディックウォークに興味をもっていたので一緒にすぐに予約をしました。戸外での季節の変化を感じながら仲間と一緒にノルディックウォークに参加することで毎回、気分爽快、リフレッシュをしています。継続することで徐々に足も疲れにくくなり時々6キロ程度歩いても大丈夫になりました。体力や筋力の向上が実感できる事は、何よりもうれしいことです。指導員から具体的な健康講話も毎回楽しく聞くことができることもこの講座の醍醐味です。運動・栄養・休養のバランスをとりまた、人との交流ももちろん身体的、精神的にも充実した生活を送れる事がいつまでも大切なことだと思います。



**水着バーゲンセール
4/4～4/21に
開催されました！**

例年、春に開催しております
「水着のバーゲンセール!!
今年も定価の30～50%割引
ということで大好評でした!!

**夏にジャグジーの改装工事予定**

今年の7月末～8月上旬にかけて、ジャグジーの改装工事を予定しております。
工事期間中はご不便をおかけしますが、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。



スポーツハイツ
SPORTS HEIGHTS

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内2-6-21
TEL.03-3316-9981
<http://www.sports-heights.com/>

携帯電話で
お気軽にアクセス！**2018杉並区ジュニア・マスターズ
水泳大会結果(マスターズの部)**

5月13日に高井戸市民センター内にある高井戸温水プールにて「2018 杉並区ジュニア・マスターズ水泳大会」が行われました！

マスターズの部では、総勢145名が266種目に参加し、大会記録はジュニア、マスターズ併せて41種目の樹立となりました。スポーツハイツからも8名が16種目に参加しました。そして、美甘純さんが50m・100m自由形、中台かおるさん50mバタフライで大会記録を樹立致しました。



○個人結果(敬称略)

種目 名前 記録 備考

<マスターズ・女子>

100m個人メドレー	小西 真理	1分29秒59	
25m自由形	姪間 千恵	1分39秒57	
50m平泳ぎ	小西 真理	15秒84	
50mバタフライ	中台かおる	49秒95	
	姪間 千恵	51秒59	
	中台かおる	41秒13	大会新

<マスターズ・男子>

100m自由形	美甘 純	59秒38	大会新
25m自由形	中津 吉成	16秒67	
25m平泳ぎ	小西 明宏	17秒33	
25mバタフライ	松本 航	16秒28	
	中津 吉成	19秒55	
200mメドレーリレー	美甘 純	1分05秒13	
	中山 望		
	松本 航		
	小西 明宏		
50m自由形	美甘 純	26秒15	大会新
50m平泳ぎ	小西 明宏	37秒53	
	松本 航	35秒78	
200mフリーリレー	松本 航		
	中津 吉成	57秒10	
	小西 明宏		
	美甘 純		

杉並区水泳連盟指導員救急法勉強会

3月下旬、高井戸地区民センターにおいて杉並区水泳連盟指導員の救急法勉強会が開かれました。普段は、区営の高井戸温水プールと杉並第十小学校プールにおいて水泳教室ないし水中運動教室の指導を担当している指導員が集まって心肺蘇生法とAEDの勉強会を行いました。

2000年に国際蘇生連絡委員会(ILCOR)によって世界的な規模の心肺蘇生法のガイドラインが策定されて以来、5年ごとに専門家による見直し、改訂が行われています。2005年を経て2010年ガイドラインでは50年振りと言われる内容変更（胸骨圧迫=心マッサージの重要性を強調）があり、それを踏襲して2015年ガイドラインが現行の基本手技となっています。詳細については、各種講習会に参加し、実際に訓練用人形で体験されることをお勧めします。次回は東京オリンピックが開催される2020年に、また新たなガイドラインが発表される予定です。ILCORのガイドラインを基に各国のガイドラインが作成されており、我が国では日本蘇生協議会(JRC=Japan Resuscitation Council)が国内向けに更新しています。さらにJRCのガイドラインに従って、日本赤十字社、東京消防庁(他各消防局・消防本部)、日本水泳連盟、日本スイミングクラブ協会(JSCA)、日本ライフセービング協会(JLA)、等による講習会が展開されています。

今回の杉並区水泳連盟指導員救急法勉強会は、スポーツハイツの矢野社長(元日本赤十字社救急法指導員・同社水上安全法指導員、JSCA認定安全水泳法講師)が講師を務めました。

